

< 熊本県：熊本都市圏自動車交通クリーン対策推進事業 >

施策名	熊本都市圏自動車交通クリーン対策推進事業
取り組みの背景 地域の交通環境問題 行政・市民ニーズ 交通基盤シーズ など	背景 1：熊本市を中心として自動車交通量が増加し、慢性化している。 背景 2：熊本都市圏の道路沿道は一般環境に比べ Nox 等の大気汚染物質の濃度が高い。 背景 3：交通渋滞及びそれに伴う大気汚染の悪化については、県民・市民の問題意識、関心が高い。
目的・ねらい 目的・ねらい 対象交通 など	目的・ねらい： 熊本都市圏における自動車交通に起因する大気汚染と騒音を防止し、住民の健康の保護と生活環境の保全を図るとともに、地球温暖化の防止等に寄与することを目的とする。
取り組みの経緯 経緯・熟度 など	平成 10 年 1 月 熊本都市圏自動車交通クリーン推進計画を策定（熊本県・熊本市） 平成 10 年 4 月 計画の実行母体となる「熊本都市圏自動車交通クリーン対策推進会議」を設置。（事務局：熊本県、熊本市） 事業者、消費者、行政が一体となった取り組みの検討を開始。
主体・広報・費用 実施主体 検討組織 広報スケジュール 費用負担 など	実施主体：熊本都市圏自動車交通クリーン対策推進会議 （事務局：熊本県、熊本市） 会議構成員：熊本県商工会議所、熊本県自動車販売店協会、熊本県バス協会、熊本県トラック協会、熊本県消費者団体連絡協議会、九州運輸局、熊本都市圏 16 市町村、熊本県 等 広報：会議開催時は、県政記者クラブへ情報提供。その他、県広報番組、新聞記事等で、ノーマイカーデーやアイドルリングストップを呼びかけている。 費用負担：ノーマイカーデー半額券の半額部分は、各バス事業者が負担。広報や会議開催に係る費用は熊本県が負担。

実施概要	対象地域：熊本市及び周辺の15市町村
対象地域 実施日時 施策内容 など	施策内容： ・ 推進会議を毎年1回～3回（不定期）開催。取組内容と取組推進等の方策について検討している。 ・ ノーマイカーデー半額割引券の発行（6月と12月の水曜日、バスと路面電車の運賃が半額となる） ・ アイドリングストップステッカー配布 ・ 優良活動に対し表彰を実施（くまもと交通クリーン大賞） ・ 推進計画に掲げる90事業の推進
効果測定内容	効果測定内容：
測定内容 効果把握 など	ノーマイカーデー半額割引券の利用枚数 効果把握結果： 6月の毎週水曜で1000～1500枚程度。
取組上の課題	課題1：高い目標に対しては取組みがなかなか進まないのが現状。
合意形成 費用負担 など	課題2：熊本県の場合、東京都市圏のような公共交通機関の発達がなく、日頃の移動はマイカーに頼らざるをえない現状がある。 課題3：熊本県としても、厳しい財政状況の中、推進会議事務局としていかに広報・PRを行うかが課題となっている。
その他特記事項	・ 実行しにくいことを目標にして計画が進まないことよりも、できることから少しずつでも始めることをスローガンとしている。
今後の方向性 地域指定 等	

以上

都道府県市名 : 熊本県
 担当部局名 : 環境生活部 環境保全課